

【添付資料】出演者プロフィール

DEAN FUJIOKA



1980年8月19日生まれ、福島県生まれ。俳優、アーティスト、プロデューサーとして、日本をはじめアジア全域で活躍するマルチクリエイター。繊細さと力強さを併せ持つ表現力で、日本アカデミー賞をはじめ数々の栄誉を受賞。

音楽では、作詞・作曲から編曲、プロデュースまでを自ら手がけ、国境やジャンルを越えたサウンドで聴く者を魅了してきた。2025年からは新体制での音楽活動を始動し、自身の原点と新たな挑戦を融合させた作品制作に取り組む。

日本のみならず中華圏・韓国など世界各地に熱心なファンを抱え、Instagramフォロワーは180万人を超える。映像・音楽・ファッションを横断する独自の美学とストーリーテリングは、現代の“旅する詩人”として進化を続けている。

オフィシャル X : <https://x.com/TeamDF819/>

オフィシャル YouTube チャンネル : https://www.youtube.com/@Dean_Fujioka

オフィシャル Instagram : <https://www.instagram.com/tfjok/>

栗田博文（指揮）



1988年、第23回東京国際音楽コンクール指揮部門において第1位優勝を果たし、翌年、国内主要オーケストラを指揮しデビュー。1989年に渡欧。同年、第1回アントニオ・ペドロッチ国際指揮者コンクール（イタリア）に入賞し国際的な評価を確立。1995年、第1回シベリウス国際指揮者コンクール（フィンランド）の最高位に輝く。同年、フィンランド放送交響楽団より招かれ、ヨーロッパデビューを果たし大好評を博す。国内外の活発な指揮活動とともに、国立音楽大学客員教授を務め、後進の指導にも力を注いでいる。クラシック音楽の古典から現代作品まで、幅広いレパートリーを持つほか、様々なジャンルとのコラボレーションも積極的に行っている。

東京フィルハーモニー交響楽団



1911年創立。日本で最も長い歴史をもち、メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督チョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフ。定期演奏会や「午後のコンサート」、オペラ・バレエ演奏、NHK他における放送演奏の他、各地での訪問コンサートや海外公演も積極的に行い、国内外から高い評価と注目を集めている。国民的番組「NHK紅白歌合戦」「クラシックTV」のほか2020～21年には「情熱大陸」「BS1スペシャル」などのドキュメンタリー番組にも登場。

1989年よりBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を締結。文京区、千葉市、軽井沢町、長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的・創造的な文化交流を行っている。

公式 Web サイト : <https://www.tpo.or.jp/>

京都フィル・ビルボードクラシックスオーケストラ



近年、サラ・ブライトマンや玉置浩二をはじめとする先鋭的音楽活動が注目されている京都フィルハーモニー室内合奏団を中核に特別編成。

京都フィルハーモニー室内合奏団は1972年に結成。一人一人がソリストの個性派揃いのプロの合奏団。定期公演、特別公演、室内楽コンサート、子供のためのクラシック入門コンサート等を主催すると同時に、各地ホール・教育委員会・鑑賞団体・テレビ・ラジオ・芸術祭等に多数出演している。

「クオリティは高く、ステージは楽しく」というポリシーを持った京フィルは、クラシック音楽の他に様々なジャンルの

音楽もセンスある編曲を施して演奏し、多くの聴衆を魅了している。

国内外の演奏家や指揮者と共演する一方、狂言、文楽人形、津軽三味線、尺八等の日本の伝統芸能とのコラボレーションや、俳優、タレント、落語家、漫才師等の異分野との共演も積極的におこない、「挑戦する室内オーケストラ」と大好評を博している。

山下康介（編曲監修）



東京音楽大学作曲専攻「映画・放送音楽コース」（現ミュージック・メディアコース）卒業。

映画「花筐／HANAGATAMI」「この空の花」などで知られる大林宣彦監督作品に多く携わったほか、NHK連続テレビ小説「瞳」やドラマ「花より男子」、アニメ「ちはやふる」「ドラゴンボール DAIMA」、「仮面ライダーセイバー」、スーパー戦隊シリーズ「暴太郎戦隊ドンブラザーズ」、歴史シミュレーションゲーム「信長の野望」シリーズなどの音楽がある。また編曲家として「題名のない音楽会」などの放送用編曲をはじめ、billboard classics などオーケストラのためのコンサート用編曲を多数手がけている。現在、洗足学園音楽大学教授、東京音楽大学特任教授。一般社団法人日本作編曲家協会（JCAA）理事。静岡いわた PR 大使。©Tatsuya Ito